

## 第 27 回南信陸上競技選手権大会(18170517)

### 兼 第 46 回南信三郡対抗陸上競技大会要項

主旨 永年の伝統ある南信三郡対抗を残しつつ、陸上競技の普及と競技力向上を目指し、今後の南信地区陸上競技界の進展に寄与する。

- 1 主催 南信地区陸上競技協会  
岡谷市陸上競技協会 下諏訪町体育協会陸上競技部 諏訪市陸上競技協会  
茅野市陸上競技協会 富士見町体育協会陸上競技部 原村体育協会陸上競技部
- 2 共催 (株)長野日報社
- 3 後援 伊那市 伊那市教育委員会 南信高等学校体育連盟 南信中学校体育連盟

- 4 期日 2018年(平成30年)7月16日(月・祝)  
競技開始8:00 開会式7:30 (予定 エントリー人数に応じて変更有)

- 5 会場 伊那市陸上競技場 日本陸連第2種公認競技場(172030)

- 6 種目

	種 目
男子	100m 400m 800m 1500m 3000m 110mH(1.067m) 5000mW 4×100m 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(一般 7.260kg 高校 6.000kg) 円盤投(一般 2.000kg 高校 1.750kg) やり投(800g)
女子	100m 400m 800m 3000m 100mH(0.838m) 5000mW 4×100m 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(4.000kg) 円盤投(1.000kg) やり投(600g)
三郡対抗リレー (各1チーム) 男子 4×400mR 女子 4×400mR	

- 7 競技規則 2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。

- 8 参加資格 2018年度長野陸上競技協会登録者で以下に該当する者。  
(1) 中学生・高校生・大学生は学校所在地が南信地区にある者。  
(2) 地区外の大学生は南信地区出身者とする。(出身支部で申し込む)  
(3) 一般は南信地区三支部登録者に限る。

- 9 参加制限 (1) 1人2種目以内とする。(リレーは除く)  
1団体1種目3名以内とする。  
(2) 4×100m リレーは1登録団体1チームとし、登録団体名をチーム名とする。  
(混成チームでは出場できない)  
(3) 三郡対抗リレーについては、各支部代表責任者による当日申込みとする。  
(4) 中学生が出場できない種目  
男子=110mH 5000mW 砲丸投 円盤投 やり投  
女子=100mH 5000mW やり投

- 10 参加料 (1) 一般・高校生 1種目 1,000円、リレー 1,500円  
(2) 中学生 1種目 500円、リレー 1,500円

- 11 申込方法 長野陸協ホームページ内「2018年度競技日程」ページから本大会エントリーファイルをダウンロードし、エントリーデータを作成したのち、同「エントリーセンター」から送信すること。手続きの詳細は「エントリーセンター」の最初のページを参照。  
プログラム編成のデータに使用するので、公認最高記録・自己記録の無い場合は目標記録を必ず入力すること。

※エントリーセンターからの返信メールが届かない場合、そのエントリーは保証されない。返信が確認できない場合や、事情によりファイル入手・送信等

が困難な場合は、大会事務局に問い合わせること。

参加料は下記大会事務局口座に振り込むこと。参加料振込を受けてエントリー完了とする。

<参加料振込み口座>

ゆうちょ銀行 00530-7-51350

口座名 南信地区陸上競技協会

振込み依頼者名はエントリーファイルの団体名または申込み代表者名とすること。  
振込み手数料は申込み者の負担とする。

**申し込み締切 (厳守)**

**エントリーファイル 平成30年7月2日(月)24時**

**参加料 平成30年7月3日(火)**

問い合わせ先=大会事務局 南信地区陸協事務局 篠原克修  
〒391-0001 茅野市ちの2756  
携帯電話 090-1868-0894  
FAX (専用) 0266-72-5913  
E-MAIL k-shino@pg8.so-net.ne.jp

1 2 表彰 各種目優勝者に選手権章及び、3位までの入賞者に賞状を授与する。

1 3 三郡対抗得点方法

飯伊・上伊那・諏訪の三郡対抗は以下の通り実施する

所属 (1) 中学生・高校生・大学生は学校所在地の支部

(2) 地区外の大学生は出身支部

(3) 一般は登録支部

全実施種目 1位…6点 2位…5点～6位…1点

三郡対抗リレー 1位…6点 2位…4点 3位…2点

として採点を行い、総合得点により優勝チームに、優勝旗及び賞状、2位・3位には賞状を授与する。

1 4 その他

(1) 競技運営上、トラック競技はタイムレースで実施する場合がある。

(2) 長距離・競歩の種目についてはフィニッシュ制限時間を設ける場合もある。

(3) フィールド競技は計測ラインを設ける場合がある。

(4) 走高跳・棒高跳の最初の高さ設定は以下の通りとするが、天候等当日の状況で変更になる場合がある。

走高跳 男子 1m40cm 女子 1m10cm

棒高跳 男子 2m60cm 女子 2m00cm

(5) ナンバーカードは主催者が用意し、当日受付にて配布する。(安全ピンは各自用意すること)

(6) 競技場はオールウェザー走路なので、スパイクシューズは 8mm 以下の平行ピンを使用すること。

(7) 競技中に生じた事故の応急処置はするが、以後の責任は負わない。

(8) 水分補給や日陰での休憩等、熱中症予防対策を十分して参加すること。

(9) 競技規則第162条5(C)「スタートにおける警告」に関する2018年度改正ルールは適用せず、注意にとどめます。

(10) ハードル及び800m以上の距離のトラック種目はタイムレース決勝とする。その他のトラック種目もタイムレース決勝となる場合もある。

(11) 走幅跳は2回の試技の後、上位8名が3回の試技を行う。

(12) トラック種目の競技順 1=男女 5000mW、2=女子 3000m、3=男子 3000m の順で実施する。